

(様式1)

教科用図書調査に関する報告書

教 科	音 楽 (器楽合奏)
-----	------------

発行者 略 称	発行者 番 号	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名	調 査 結 果 の 概 要
教 出	17	音楽 017-72	中学器楽 音楽のおくりもの	・デジタルコンテンツが充実しており、映像を見ながら自分のペースで学びを進めることができる。 ・リコーダーの学習で、導入曲に工夫がなされており、興味をもって取り組むことができる。運指表も見やすく、1曲ずつに演奏のアドバイスが掲載されている。 ・リコーダーの楽器の各部の名称がわかりやすくまとめられているので、音の出る仕組みがわかりやすい。 ・リコーダーのまとめの曲が多く用意されており、アンサンブルの楽曲もバラエティ豊かであるが、中には奏法や運指に無理のある曲がいくつかある。(トリルで7の指を使用している。) ・和楽器の種類が多く掲載されており、資料も豊富で日本の伝統に触れるのによい。ただ、三味線や篠笛は学校現場では台数が少ないので、紹介や鑑賞のページを充実させ、その分リコーダーの楽譜を増やした方がよい。 ・デザインに統一感がなく、色使いについても、ユニバーサルデザインの観点でやや課題がある。 ・楽譜と楽譜の間隔が詰め込みすぎており、見づらい。

発行者 略 称	発行者 番 号	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名	調 査 結 果 の 概 要
教 芸	27	音楽 027-72	中学生の器楽	・伴奏の二次元コードが付き、自主的に個人で練習する際に活用できる。 ・リコーダーの選曲が易しいものから段階に応じて展開されているのでスムーズに学習指導を進めることができる。 ・リコーダーの各部分の名称や姿勢など基本的なことがわかりやすく表示してある。 ・アーティキュレーションの違いを同じ曲で丁寧に説明しているので生徒が理解しやすい。 ・同じ曲でアルトリコーダーとソプラノリコーダーの両方の運指を掲載している楽譜が多いため、生徒がアルトリコーダーの運指を覚えるときに、ややわかりづらい。 ・箏の楽譜が大きく表示されており、簡単な曲から掲載されているのでスムーズに習得できる。 ・打楽器の内容が充実しており、楽器演奏を不得意とする生徒も興味を持って取り組むことができる。打楽器のアンサンブルを楽しむこともできるので画期的な内容である。 ・ギターは実習が困難だが、興味をひく写真や歴史、一般的な知識が掲載されているので教師側の取扱いによっては関心を持たせることができる。 ・三味線や篠笛は学校現場では台数が少ないので、紹介や鑑賞の授業になりやすい。 ・写真やレイアウトにまとまりがあり、見やすい。